

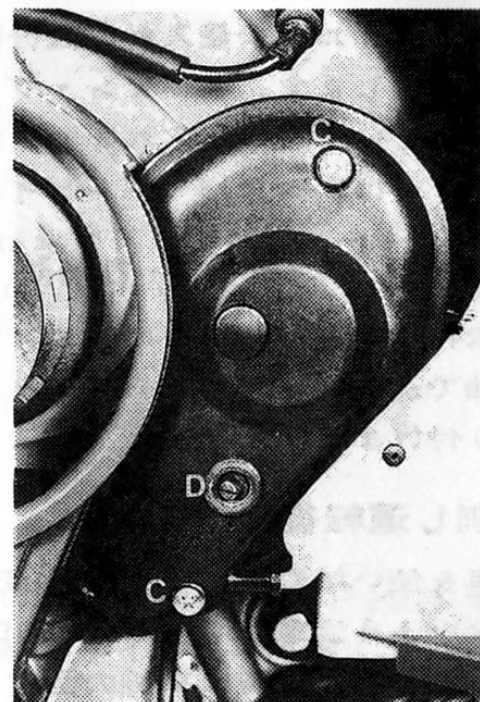
メンテナンス

キャブレターの調整 (写真8)

アイドリングは写真8の“D”のネジで調節します。右に廻すとエンジンの回転が早くなり、左に廻すと遅くなります。これ以外のネジ類はさわらないようにして下さい。スロー・ジェットのエア調節ネジは、エア・フィルター・カバーのセンターのゴム・キャップの下にありますが、この調節もサービス・ステーションにおまかせ下さい。

スパーク・プラグの点検

スパーク・プラグからプラグ・キャップを抜き、ボックス・レンチでスパーク・プラグをゆるめてはずします。電極が汚れていたらワイヤー・ブラシで掃除し、ギャップを0.6mmに調整します。新しいスパーク・プラグと交換する時は、必ず指定プラグを使用して下さい。スパーク・プラグを取付ける時は、指で正しくシリンダー・ヘッドにねじ込み、最後の締め付けの時にだけボックス・レンチを使います。



【写真8】

タイミングのチェック

この車に使用されているエレクトロニック・イグニッション (CDI) は、機械的に消耗する部分がありませんので、タイミングが変化することはありません。もしタイミングについて疑問を感じられたなら、チェックには特殊な計器を必要としますので、サービス・ステーションにおまかせ下さい。

トランスミッション・オイルの交換 (写真7参照)

エンジンを数分間まわしてあたためます。クランク・ケース側面の注油ボルト (写真7, B) 及びドレイン・